



アジアチャンピオンズトロフィー 【 男子 】

開催日時 11 月 3 日 (日) 会場 岐阜県グリーンスタジアム 天候 曇り

【全試合結果】

第1試合 14:30	オマーン	3	$\begin{pmatrix} 2 - 3 \\ 1 - 2 \end{pmatrix}$	5	マレーシア
第2試合 16:30	パキスタン	5	$\begin{pmatrix} 3 - 1 \\ 2 - 0 \end{pmatrix}$	1	中国
第3試合 18:30	インド	1	$\begin{pmatrix} 1 - 1 \\ 0 - 1 \end{pmatrix}$	2	日本

第2試合

パキスタン 5 $\begin{pmatrix} 3 & - & 1 \\ 2 & - & 0 \end{pmatrix}$ 1 中国

勝点 6
2 勝 0 分 0 敗

勝点 3
1 勝 0 分 1 敗

<得点>

パキスタン : 21分34分 #19MUHAMMAD IMRAN◎、31分 #9 ABDUL HASEEM KHAN、
40分 #10 MUHANMMAD RIZWAN、42分 #16 MUHAMMAD DILBER

中国 : 18分 #1 ZHANG ZHIXUAN

<戦評>

中国のセンターパスにより試合が開始された。中国は丁寧なパスを繋ぎ、攻撃を仕掛ける。18分、#21SUN LONGからのパスをゴール右サイドで受けた#1ZHANG ZHIXUANは、角度のない所からプッシュでシュートし、先制点を挙げる。対するパキスタンは21分、PCを取得。#19MUHAMMAD IMRANの強烈なドラッグシュートが決まり同点とする。更に31分、#14MUHAMMAD TOUSIQが23mラインからゴール前へボールを持ち込むと、それを#9ABDUL HASEEM KHANが華麗なタッチシュートで決め、2-1とする。勢いに乗ったパキスタンは34分、PCを取得。再び#19MUHAMMAD IMRANがゴール左上へ豪快なドラッグシュートを決め、3-1パキスタンリードで前半戦を折り返した。

後半戦に入ってもパキスタンの激しい攻撃が続く。パキスタンは40分、PCからドラッグシュートを放つも、GKに止められる。しかし、#10MUHAMMAD RIZWANが素早く反応し4点目を挙げる。更に42分、#14MUHAMMAD TOUSIQが打ち込んだボールを#16MUHAMMAD DILBERがタッチシュートで決め、5-1と点差を広げる。中国は、スピードのあるドリブルで持ち込み、45分PCを取得。#15DU TALAKEがドラッグシュートを放つも、パキスタンの堅い守備に阻まれ、得点することは出来ない。その後も一進一退の攻防が続くが、そのまま試合終了。5-1でパキスタンが勝利した。

テクニカルオフィサー	Koichi Ueda(JPN)	アンパイア	Ripudarman Sharma(IND)
ジャッジ	Rakesh Bahtia(IND)		Thani Saheem(OMA)
	K Ananthavale(MAS)		

第3試合

インド 1 $\left(\begin{array}{c} 1 - 1 \\ 0 - 1 \end{array} \right)$ 2 日本

勝点 0
0 勝 0 分 2 敗

勝点 6
2 勝 0 分 0 敗

<得点>

インド : 12分 #4 GURJINDER SINGH

日本 : 23分 54分 #30 吉原

<戦評>

インドのセンターパスにより前半戦が開始された。開始早々両チーム共に得点のチャンスがあったが先制することが出来ない。12分インドがPCを取得。シュートボールを日本のDFが体で止め、インドのPSとなる。#4 GURJINDER SINGHが打ったボールはGKに当たるもゴールに入り、先制点を挙げる。追いつきたい日本は、23分自陣から細かいパス繋ぎ相手陣内に攻め込む。#29山部が相手をひきつけゴール前の#30吉原へパス。それを確実にヒットシュートで決め、同点に追いつく。その後も激しい攻防が続き、同点のまま前半戦を折り返した。

後半に入り、最初にチャンスをつかんだのはインド。37分PCを取得。#7 MANPREET SINGHが豪快なフリックシュートを放つが、日本のGK#1高瀬が得点を許さない。一進一退の攻防が続き54分、インドサークル内でDFがレシーブミスしたこぼれ球を日本#30吉原が拾い、ヒットシュートを決め待望の追加点をあげ、日本がリードする。その後も熱戦が繰り広げられ、1点がほしいインドはパワープレーに出るが得点することが出来ず、2-1で日本が勝利した。

テクニカルオフィサー	Alfred Chan(CHN)	アンパイア	Jang Jung Min(KOR)
ジャッジ	Asif Khan(PAS)		Lingam Karupusamy(MAS)
	K Ananthavale(MAS)		

明日の組み合わせ【女子】

第1試合	日本	VS	中国
14:00			
第2試合	インド	VS	マレーシア
16:00			